

03 特集 「第10回田辺・弁慶映画祭」
TANABE BENKEI
FILM FESTIVAL
10th Anniversary

08 市政「未来ポスト」く皆さんの声く

10 おしらせワイド

新たに津波避難ビルを指定しました/田辺市
市修学奨学生(奨学金・入学準備金)募集します
ほか

14 まちの話題

災害に備えて訓練開始!/雨の中、幻想的に
八咫の火祭り/多くの教訓を忘れず平和を
誓う/地域の未来を考える講演会
ほか

16 おしらせボックス

市営住宅の入居者を募集します/吉野熊野
国立公園指定80周年&拡張記念 自然観察
教室を開催します/第45回ふる里富里まつり
を開催します
ほか

22 みんなの広場

子育てクラブ/我が家の愛ドル/たなベス
マイル/防災コラム/まちかど特派員/た
なベ散歩/図書館へ行こう

26 相談日程

特集 第10回 田辺・弁慶映画祭 TANABE BENKEI FILM FESTIVAL 10th Anniversary

主な電話番号等

- 田辺市役所 〒646-8545 新屋敷町1
☎ 0739-22-5300(代) ㊚ 0739-22-5310
- 市民総合センター 〒646-0028 高雄一丁目23-1
☎ 0739-26-4900(代) ㊚ 0739-26-4914
- 龍神行政局 〒645-0415 龍神村西376
☎ 0739-78-0111(代) ㊚ 0739-78-0116
- 中辺路行政局 〒646-1492 中辺路町栗栖川396-1
☎ 0739-64-0500(代) ㊚ 0739-64-0966
- 大塔行政局 〒646-1192 鮎川2567-1
☎ 0739-48-0301(代) ㊚ 0739-49-0359
- 本宮行政局 〒647-1792 本宮町本宮219
☎ 0735-42-0070(代) ㊚ 0735-42-0239
- 市水道事業所 〒646-0028 高雄三丁目18-1
☎ 0739-24-0011(代) ㊚ 0739-24-7910
- 市ごみ処理場 〒646-0053 元町2291-6
☎ 0739-24-6218(代) ㊚ 0739-24-4068

電話案内サービス

- 防災行政テレホンガイド ☎ 0120-963-910
- 救急安心センター ☎ #7119

休日急患診療

場田辺広域休日急患診療所(市民総合センター玄関右側)
☎内科・小児科系、歯科の応急診療
日時④ 9時~11時30分、13時~16時
(※小児科のみ、⑤18時~21時30分も診療を行っています。)
問 ☎ 0739-26-4909



田辺市
ホームページ



モバイル用
ホームページ



防災行政
メール等



救急受診
ガイド

今月の表紙



映画が伝えるメッセージ

今月の表紙は、記念映画「ポエトリーエンジェル」の撮影風景です。実際に間近で演技を観ると、思わず引き込まれてしまいました!ちなみに主演の岡山さんは、田辺のグルメが気になっているそうですよ!

マークの説明

- | | |
|------------|------------|
| ☎…日付・期間 | ☎…定員 |
| 🕒…時間 | 💰…料金・費用 |
| 🏠…休館日 | 🎒…持ち物 |
| 📍…場所 | 📄…申込み・申請方法 |
| 👥…集合 | 🗨️…問合せ |
| 📄…内容 | [消印]…消印有効 |
| 👤…対象・参加資格等 | [先着]…先着順 |

◇☎マークには、振替休日等も含まれます。
◇申込み・問合せ等の受付については、基本的に④⑤⑥を除く8時30分~17時15分です。
◇料金の記載のないものは、無料です。
◇申込み方法の記載のないものは、申込み不要です。
◇市役所の開庁時間は、☎を除く④~⑤の8時30分~17時15分です。毎週⑥は、市民課・保険課・税務課の一部窓口を19時まで延長しています。



ツイッター・フェイスブックでも市の情報を発信しています。
☎http://www.city.tanabe.lg.jp/jyouhou/sns.html

2007年から始まり、今年で第10回を迎える、「田辺・弁慶映画祭」(以下「映画祭」という。)コンペティション部門では過去最高の160作品の応募があり、全国から注目を浴びています。中でも、第10回を記念して制作された「ポエトリーエンジェル」は上芳養や元島、駅前など田辺市内の各地で撮影が行われました。映画祭から商業デビューした監督も多く、若手監督の登竜門ともいわれています。今回の特集では、過去を振り返りながら、映画祭の魅力をご紹介します。

問 田辺・弁慶映画祭実行委員会(観光振興課内)
☎ 0739(26)9929



映画祭から羽ばたいた監督たち

映画祭での受賞をきっかけに、商業映画デビューを果たした監督を一部ご紹介します。



加藤 行宏 監督

◎受賞作「人の善意を骨の髄まで吸い尽くす女」(2011年：第4回特別審査員賞、映検審査員賞)
◎代表作「アイドル・イズ・デッド」(2012年)

瀬田 なつき 監督

◎受賞作「彼方からの手紙」(2008年：第3回東京国際映画祭チェアマン特別奨励賞)
◎代表作「嘘つきみーくんと壊れたまーちゃん」(2012年)



今泉 力哉 監督

◎受賞作「たまの映画」(2010年：第4回市民審査賞)
◎代表作「サッドティアー」(2013年)

沖田 修一 監督

◎受賞作「後楽園の母」(2008年：第2回市民審査賞)
◎代表作「南極料理人」(2009年)、「横道世之介」(2013年)、「モヒカン故郷へ帰る」(2016年)



田辺・弁慶映画祭とは

映画祭が始まったきっかけ・内容・魅力をご紹介します。

田辺・弁慶映画祭の魅力

監督にとっての魅力とは？

◇映画有識者などで構成される特別審査員のほか、映画雑誌が企画する映画検定1級・2級合格者を映検審査員として迎えるなど、映画に精通した方に審査をしてもらえます。
◇コンペティション部門で入賞した作品には、副賞として、新宿・梅田の映画館での上映権が与えられます。若手監督にとっては、より多くの人に作品を観てもらえる大きなチャンスを得られることになります。

観客にとっての魅力とは？

◇コンペティション部門作品上映後に行う、監督・出演者・観客との意見交換の場で、製作者側と観客側が、近い距離で互いの想いを伝えることができます。
◇全国から映画好きが集まるので、ファン同士の交流ができます。

田辺・弁慶映画祭は、2005年〜2006年に「海と夕陽と彼女の涙 ストロベリーフィールズ」、「幸福のスイッチ」という二つの映画が連続して当市で撮影されたことがきっかけとなり、市民を中心に行政も一体となり、民間を中心に行政も一体となり、現在まで映画の面白さと同時に、当市が誇る自然や地域の魅力を広く発信し続けています。

「コンペティション部門」とは、若手映画監督を対象に一般公募した作品の中から予備審査を通過した数作品を選り「弁慶グランプリ」をはじめ各賞が決定されるものです。コンペティション部門で入選・入賞を果たした監督は、その後、商業デビューを果たすなど映画界で活躍しています。



私たちにとっての映画祭

映画祭は、年々新人監督さんの作品が増えてきており、毎年楽しみにしています。映画祭の魅力は、新人監督さんや俳優さんの話を生で聞ける場であることです。6年前、沖縄の食文化を題材に映画を作成した当時中学生の仲村颯悟監督が当地へ来られ、まず太地町の食文化を学んできたという話をされていたことが、今でも印象に残っています。今後、市や民間の施設で少人数でも上映するなど、市全体で映画祭が盛り上がりやすいなと思います。



岩崎 克哉さん (湊)

私は、映画好きなことから市民審査員をしました。第6回までは、市民審査員同士で議論する場があり、人物や風景の撮り方について白熱した議論が飛び交ったことを覚えています。それから映画の見方が変わり、登場人物の心情の変化を表す「画面の切替え」や映画の最後に紹介される「エンドロール」でどれだけの人が関わっているのか注目するようになりました。

皆さんも、いろいろな作品を大きな画面で見てください。新たな映画との出会いはもちろん、映画の楽しみ方も変わるかもしれませんよ。



富士 信子さん (高雄二丁目)

今年も見所いっぱい 第10回 田辺・弁慶映画祭

招待作品やコンペティション部門作品、そして、記念映画の公開など盛りだくさんの内容をご紹介します。

UNDER MYD GROUND 42分

監督：松尾 豪
出演：岡崎 森馬、池松 亜美、森 博紀、角 健士 ほか



傀儡 77分

監督：松本 千晶
出演：木口 健太、二階堂 智、石崎 なつみ ほか



空(カラ)の味 125分

監督：塚田 万理奈
出演：堀 春菜、松井 薫平、南久松 真奈 ほか



トータスの旅 110分

監督：永山 正史
出演：木村 知貴、諏訪 瑞樹、川瀬 陽太 ほか



林こずえの業 33分

監督：薦 哲一朗
出演：竹橋 英里、高尾 始、西 正人



ゆきおんなの夏 47分

監督：亀山 睦実
出演：中田 クルミ、杵木 芳仁、蒼波 純 ほか



私は渦の底から 30分

監督：野本 梢
出演：橋本 紗也加、岡村 いずみ、長尾 卓磨 ほか



私は兵器 88分

監督：三間 旭浩
出演：辻 伊吹、玉井 英棋、平原 夕警 ほか



記念映画 「ポエトリーエンジェル」

今年、第10回を迎えることを記念し、映画祭実行委員会が製作をサポートしてきた映画「ポエトリーエンジェル」が初上映となります。この作品は、第8回映画祭で入選した飯塚俊光さんが監督を務め、声と言葉のスポーツ「詩のボクシング」を通して青年と少女の成長を描きます。

【あらすじ】主人公は高校卒業後、実家の梅農家で働くが、その仕事に満足していない。彼は、ふとしたきっかけで「詩のボクシング教室」に通うようになる。そこに女子高校生が新たなメンバーとして加入するが、彼女は詩のボクシングをするにあたり、ある悩みを抱えていた……。



舞台は田辺
登場する風景にも注目！
映画「ポエトリーエンジェル」の撮影は、市内の梅畑や海・商店街等でも行われました。見慣れた場所がスクリーンに登場するかも！田辺の街がどのよう映っているか、是非注目してみてください。

物語のキーワード 「詩のボクシング」とは？

リングに見立てたステージ上で二人の朗読ボクサーが交互に詩を朗読し、観客あるいは観客の代表であるジャッジが、どちらの声と言葉がより聞き手に届いたかを判定するもの。「声と言葉の格闘技」、「声と言葉のスポーツ」といわれています。

コンペティション部門
今年は、上記の8作品が入選作品として決定しました。これらの入選作品は、11月11日(金)・12日(土)の二日間、紀南文化会館小ホールで上映され、審査を経て13日(日)の表彰式で各賞を決定します。鑑賞は無料ですので、是非お越しください。

招待作品の上映
映画祭では、招待作品として上記の作品を上映します。
11月11日(金)～13日(日) ①
② 紀南文化会館窓口販売 (11月11日(金)～13日(日) ①) 1300円
※3歳～中学生の方は、前売り券で2名まで鑑賞可。窓口販売の場合は、1名につき500円。

■招待作品
◇海よりもまだ深く
◇それいけ！アンパンマン おもちやの星のナンダとルンダ
◇高台家の人々
◇母と暮せば
◇モヒカン故郷に帰る
◇レヴェナント 蘇えりし者

監督&主演インタビュー 飯塚監督と主演の岡山さんにクランクイン前に本作への意気込みを伺いました。

主人公は、僕たちと同じような普遍的な若者で、共感できる部分があります。田辺のまちの空気や自然から力をもらい、見てくれる人の心に引掛かるような作品にしたいです。撮影に入る前、梅農家を見学させてもらったとき、一つひとつの作業にとっても思いがこもっているなと感じました。もつとこのまじのこをいろいろ知りたいと思いました。

登場人物が抱えている悩みは、多くの人が持っている、よくよく考えてみれば、それは身の周りにもいるような人です。そんな人たちが「詩のボクシング」を通してコミュニケーションをとる一歩を踏み出す姿や生き様を描きたいです。田辺に初めて来たとき、海のきれいに感動しました。そんな田辺の自然や料理などの魅力も伝えたいです。



監督 飯塚 俊光

1981年生まれ。神奈川県出身。2012年、伊参スタジオ映画祭で「独裁者、古賀。」がシナリオ大賞を受賞。2014年第8回田辺・弁慶映画祭など様々な映画祭で高く評価されている、注目の若手監督。



主演 岡山 天音

1994年生まれ。東京都出身。2009年、NHK「中学生日記 転校生シリーズ」で俳優デビュー。個性あるルックスと柔軟な演技で映像を中心に出演を重ねる。飯塚監督とは、短編映画「チキンズダイナマイト」で出演。

田辺・弁慶映画祭実行委員会 実行委員長 中田 吉昭さん



少しずつ大きくなってきた、「手作り」の映画祭

映画祭は今年で第10回を迎え、年々レベルの高い応募作品が増えてきています。観客も全国から映画ファンが集まるようになり、映画祭が成長してきたことを感じています。しかし、映画祭が大きくなって、根底にある、市

民による手作り感を大事にしたいです。第10回を迎えましたが、今はまだ中間地点です。映画祭は田辺の名前を市外の方に知ってもらい、またとない機会。映画祭を通じて、市民の皆さんと一緒に地域を盛り上げていきたいです。